

明桜中だより

北区立明桜中学校
校長 菊池 修一
令和6年度学校だより・第4号
令和6年7月11日発行

「立志」を掲げて前進しよう



今年度の学校経営のスローガンに「『ありがとう』あふれる明桜中」を掲げていますが、『ありがとう』の「り」には「**立志ある姿勢**」と意味を込めています。

立志(りっし)とは、「志(こころざし)を立てること。将来の目的を定めて、これを成し遂げようとする事。」という意味があります。特に3年生にとっては、中学校卒業後の進路を勝ち取るために、自分が将来どのようにありたいかを見定め、それに向けてこの夏休みを大切に過ごしていく必要があります。

また、1・2年生は運動部活動において、3年生の先輩方の思いを受け、自分たちの目標を決め、新チームとしてのスタートがこの夏から始まります。明桜中生には自分自身を高めるため、将来への目標に向けてそれを達成していく努力を続けていけるようにしてほしいです。

令和6年度 7～9月の学校行事

規則正しい夏季休業日を送り、
9月中旬の定期考査で自分の力をしっかり出し切ろう！！

7月

主な予定

1(月)	全校朝礼
4(木)	6組特支合同進路講演会(赤羽会館)
6(土)	土曜授業③(①岩井説明会1年、②EC説明会2年、 進路説明会6組、③進路説明会3年)
8(月)	生徒会朝礼
10(水)	各種委員会・専門委員会
19(金)	大掃除、全校集会【夏休み前最終登校日】
21(日)	夏季休業日始(～8/31まで)
22(月)	三者面談(～7/29まで)
23(火)	夏季水泳教室(～7/26)
28(日)	進路フェア(都立飛鳥高校)

8月

主な予定

11(日)	岩井臨海学園(1) ～13(火)
31(金)	夏季休業日終

9月

主な予定

2(月)	全校朝礼
5(木)	EC那須(2) ～7(土)
17(火)	1学期期末考査(理・社・英) ※給食無し
18(水)	1学期期末考査(数・国・美・音)
20(金)	連合体育大会(舎人公園陸上競技場)
24(火)	生徒会朝礼
27(金)	生徒会役員選挙

明桜中での熱中症対策について



連日「熱中症警戒アラート」が発表されるなど、厳しい暑さの毎日が続いています。明桜中では、5月上旬にお伝えしてきたとおり保健体育科など運動を行う活動においては、マスクを外して活動することを徹底しています。それと合わせ、校庭や各階オープンスペースの場所に熱中症の危険度が分かる温度計を設置して生徒や教員が常に熱中症の危険の度合いを意識できるようにしています。校庭での活動時には暑さ指数(WBGT値)を測定し、職員室等の目立つ場所に「注意」「警戒」「**嚴重警戒**」など5つの指標を掲示し、教職員で状況を確認しています。また、**北区教育委員会の指導**にしたがい、暑さ指数が31以上を超える場合は、即座に屋外での活動を中止していくことを徹底しています。そのため、5・6時間目の水泳の学習は実施せず、午前中に振り替えたり、教室で保健の学習を行ったりして熱中症の回避に努めます。(水泳指導の実施の際の見学者への配慮も適宜行います。)

さらに、夏季休業中は日中の11時から15時過ぎまでの時間帯は、校庭での運動部活動は基本的に実施しない措置をとります。ご家庭におかれましても、お子様の体調管理には十分配慮いただきますようご理解とご協力をお願いいたします。学校の対応にご不明な点などがありましたら、職員室までお問い合わせください。



6月の明桜中の生徒たちの活躍

6月7日(金曜日) 生徒主体で活気ある学校を築いていこう

今日の6校時に生徒総会を各学級にMeetをつないでオンラインで開催しました。昨年度までのコロナ禍の中でオンラインが主流でしたが、現在のアフターコロナにおいても、この間取り組んできたことが効果的であるのであればそれを継続することも必要と考えています。オンライン開催も効率的に行えることを踏まえこの方法で開催しました。

初めに、私から今年4月北区で制定した「北区子どもの権利と幸せに関する条例」についての内容に触れました。この条例では、「自分の意見・考え・気持ち等を表明しそれが尊重されること」などの権利が保障されています。生徒皆さん一人一人の意見や考えを大切に、皆さんの力で活気ある学校になることを願っています。その後、生徒会長から今年度の生徒会のスローガン「We are special」に込めた思いや願いそして今年度の活動方針等が伝えられ全校生徒により承認されました。この生徒会本部が目指す目標の達成に向けて、各専門委員会の活動がさらに意欲的に進み、そして全校生徒が生活しやすい明桜中を皆さんが築き上げていきましょう。



6月12日(水曜日) 第1回ファミリーの日が行われました

今日の午後は、北区教育委員会で年間3回実施する「学校ファミリーの日」の第1回目を開催しました。明桜中学校サブファミリーは、王子第一小学校・豊川小学校・柳田小学校・としま若葉小学校の4小学校と明桜中学校1校からなるファミリーです。本ファミリーでは、研究主題を「～持続可能な社会づくりに向けた小中一貫教育の一層の推進～」と掲げ、ファミリーで育てたい子供像を次の3点としています。

- 分かる喜びを感じ、進んで学ぼうとする意欲をもつ子ども
- じっくり考え、自分の考えを豊かに表現できる子ども
- 相手を思いやり、人のために進んで行動しようとする子ども

今年度は、5校の小中学校の教員を、「国語」「算数・数学」「社会」「理科」「外国語」「体育・保健体育」「芸術系」「道徳」「特別支援」「養護」の10分科会に分かれて上述の子どもの育成を小中の教員が連携して取り組んでいきます。

本日の第1回目は、明桜中学校の9学級の生徒を対象に明桜中の先生が各教科等で授業を行いました。小学校の先生は基本的に自分が属する分科会の授業を参観しました。小学校の先生方からは、落ち着いて授業に取り組んでいる生徒に感心していました。また1年生の生徒は、お世話になった小学校の先生と出会って笑顔がたくさんありました。授業後は、分科会ごとで今日の授業についての協議を行ったあと、今後第2回目(9月)及び第3回目(1月)に豊川小及び柳田小の児童を対象に行う授業について各部会で重点課題とする内容について話し合いました。私の属する「理科部会」では児童に理科の楽しさや不思議さを味わい理科の学習が楽しいと実感することができるような授業を進めていくことを確認しました。なお、今後2回のファミリーの日では、豊川小及び柳田小の児童の皆さんに明桜中に来ていただき明桜中の教室等で授業を実施します。また授業は各小学校の先生が主で指導しますが、明桜中や他の小学校の先生にもT2、T3…となり授業を展開する予定です。

分科会の最後に、各部会で話合われた内容について代表の先生から全体に伝えられました。なお全体会はMEETでつなぎ時間を効率的に行いました。最後にこの1年間のファミリーでの取組について確認し本日の会は終了しました。明桜中学校サブファミリーでは、小中学校が一層連携を強化し理想とする子どもの育成に努めていきます。ご期待ください。



日々の学校の様子については、学校ホームページで確認できます！！

明桜中生のがんばりや学校生活の様子（「明桜中日記」として紹介）や「学校だより」「保健だより」、「給食だより」などのおたよりなどを掲載しています。ぜひご覧いただき、ご意見やご感想をお寄せください。右の二次元コードをスキャンし閲覧してください。

※6組宿泊学習のようすや通常の授業の様子について紹介しています！！



6月13日(木曜日) 1年生の音楽の授業の様子

1年生の音楽の授業では、はじめに発声練習を行ったあと校歌1番を歌いました。1年生も明桜中の校歌の歌詞を覚え、笑顔で歌っている様子がありました。すでに校歌に愛着をもっていることが分かります。その後、器楽の学習で「ギター」の演奏に取り組んでいます。「カントリー・ロード」の伴奏を課題としてギターのコードやストロークを意識しながら懸命に取り組んでいる姿が印象的です。足を組み弾いている姿はとてまかつこよく見えます。私が中学生の頃は音楽の授業でギターを扱ったことはないのですが、今の中学生はすごいなと感心しました。次回、ギターの演奏テストをするとのことですので、ぜひ、努力して自分の力を高めていきましょう。



6月17日(月曜日) 来年度使用する教科書の見本を熱心に見ています

現在、明桜中の学校図書館には来年度中学校で使用することになる予定の教科書見本が展示されていて、昼休みに生徒たちに閲覧開放しています。これは、今年4月に北区で施行された「子どもの権利と幸せに関する条例」の趣旨にのっとり、中学生の意見も大切にしたいとのことで、教育委員会が行っているものです。閲覧に来ている生徒は、とても熱心に教科書を手に取り、「この教科書は写真が多く分かりやすい」、「この題材に用いられているマンガの記事はおもしろい」、「教科書に出てくるキャラクターが学年が上がるにつれて表情や服装が成長している」など思い思いの感想を述べていました。生徒にはどんな教科書が使いやすいのかなどのアンケート調査をフォームにて教育委員会が実施しています。なお、教科書は文部科学省の規定により4年に一度、学校の設置している教育委員会で行うことになっています。



6月21日(金曜日) 第1回定期考査の最終日が無事終了しました

昨夜は雨の予報ではなかったですが、朝から強めの雨が振りはじめ試験の時間帯にとてま激しい雨になりました。窓ガラスを叩く音が気になる時間帯もありましたが、生徒の皆さんはこれまでの学習の成果を出し切るために懸命に試験に取り組みました。[北区教育委員会の方針](#)により、3年生は今年度から夏休み前に各教科の評価・評定を通知表により生徒及び保護者の皆さんにお知らせすることになります。今回の定期考査の結果も加味されることとなりますが、ぜひ試験が終わったあとに振り返りを確実に行ってほしいです。そして、1・2年生の皆さんも、今回の定期考査に向けての試験に向かう姿勢について自分自身を見つめ直してください。



6月29日(土曜日)30日(日曜日) 運動部活動の夏季大会も大詰めです

この週末は各運動部活動において夏季大会が繰り広げられました。29日(土曜日)は男子バスケットボール部で滝野川紅葉中学校を会場に区大会の決勝リーグの最終戦が、30日(日曜日)は男子バレーボール部で文京区立第九中学校で第4ブロックの順位決定トーナメントが行われました。終了のホイッスルが鳴るまで仲間とともに全力でボールを追いました。

30日(日曜日)はバドミントン部の個人戦が都の北学園で、卓球部の個人戦・団体戦が赤羽体育館を会場に実施されました。都大会への出場が決まった生徒は、自分の力を信じ、さらに高みをもち全力でプレーをしてください。その中で、この日で引退が決まった部活動もあります。自分が自分たちが仲間とともにこれまで続けてきた努力を自身に変え、新たな目標に向けて改めて努力する姿勢をもち続けていきましょう。1, 2年生は先輩たちのこの試合に掛けてきた思いを受け継ぎ自分たちの新しいチームらしさを築き上げていきましょう。この週末も多くの保護者の皆さんに生徒の応援のため会場に駆け付けていただきました。これまでの各部活動の方針や運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。



6組那須宿泊学習の様子(6/27~6/28)様子

6月27日(木曜日) 6組那須 出発しました

6組生徒は今日6月27日(木曜日)から1泊2日の行程で中学校特別支援学級宿泊学習で「栃木県那須高原」に出掛けました。この宿泊学習は区内の中学校の仲間との交流を図ることを目的に実施され、明桜中学校のグループは堀船中学校と赤羽岩淵中学校の3校が一緒に行動します。

7:50に6組教室に集合し、3年生の学級委員からこの2日間の抱負が堂々と述べられました。6組の生徒は今年度初めての宿泊学習にとっても気持ちワクワクしている様子でした。その後、堀船中学校の皆さんを乗せたバスが明桜中校庭に到着し、そこから明桜中の生徒もバスに乗り込み、予定どおりの8:15に2校の生徒を乗せたバスが出発しました。赤羽岩淵中学校の生徒を乗せたバスと東北道・佐野サービスエリアで合流します。少し蒸し暑いですが、昨日よりもしのぎやすい気候です。1日目は、「大谷資料館」と「那須どうぶつ王国」に訪れる予定です。充実した宿泊学習になるようみんなで協力して行動を進めていきましょう。



6月27日(木曜日) 6組那須 バードパフォーマンスに大興奮

那須どうぶつ王国のたくさんの動物に触れ合ったあと、BROADというパフォーマンス会場に向かいました。これは、那須の大自然そして大空を舞台に繰り広げられ、タカ、ワシ、ミミズクなどの猛禽類が鳥本来の美しい姿、翼を広げ、風を使い、那須岳を背景に飛び回る迫力満点のフライトパフォーマンスです。生徒の頭スレスレを鳥たちが飛び交い、優雅に大空を羽ばたく姿は圧巻でした。キャストの方は、場内の人たちを楽しめるよう話術も素晴らしく、あっという間の時間でした。世界には残念ながら絶滅してしまう動物も多くいます。私たちが住む地球は、今地球温暖化等の影響で猛暑やゲリラ豪雨などの気象も地球規模で深刻です。地球上に住む生物が住みよい環境であるために、私たち人間の行動がとても重要であることをこのパフォーマンスを通じて感じました。



6月27日(木曜日) 6組那須 3校生徒での交流タイム

夕食後は、堀船中・赤羽岩淵中3校生徒との交流タイムです。各校2人ずつがローテーションして、トランプやUNO、ジエンガなどのゲームを和気あいあいと楽しみました。ジエンガではとても攻める生徒もいて、グラグラしても崩れないグループもいて盛り上がりました。ここでの交流が、今後も様々な行事で交流する場面があります。ぜひ、今度あったときには「あのとき楽しかったね」とお互いに伝えられるといいですね。



6月28日(金曜日) 6組那須 モビリティリゾートもてぎ

しらかば荘を出発のころは雨はまだ降っていませんでしたが、バスが東北道に入るあたりから雨が強く降り始めました。今日は、栃木県茂木町のモビリティリゾートもてぎに向かいました。ここでは、ハローウッズと呼ばれる里山を散策予定で、雨で実施できないと思われましたが、もてぎについた1時間は雨は止んだため、散策を実施することができました。この里山には、クヌギやコナなどの樹木が茂り、カブトムシやクワガタムシ、モグラなどの動物の住む自然が広がっています。樹木の葉は強い太陽の光や雨を遮ってくれ、その後落ち葉はミミズや幼虫によって腐葉土に分解されます。この山に住む動植物によって生態系が構築されている自然が広がっていました。

1時間ほどの散策の後、強い雨が降り始めました。散策の後、レーシングコースを望む部屋でコースを激走するオートバイの走行を楽しみながら昼食を食べました。そして、このレーシング場を大型バスで高速走行しました。バスの運転手さんにとってはレーシング場を走行することは初めてとのことで興奮されていました。雨は降りましたが、予定どおりのコース走行ができ生徒たちもとても盛り上がりました

